

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 6 日

事務事業名		岩瀬駅前広場管理運営事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	050203000772
						単独/補助	単独	所属課	060201 都市整備課
政策体系	総合計画の施策名	0502 景観の良い住環境の保全						課長名	
	政策名	05 快適な暮らしのまちづくり						グループ	整備・管理G
	施策名	02 景観の良い住環境の保全						担当者名	
	手段名	03 ③景観の維持・向上							
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	08	04	02	02	00	岩瀬駅前広場管理事業		
法令根拠						桜川市岩瀬駅前広場設置及び管理に関する条例・施行規則			
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)						→ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

手段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	<p>岩瀬駅前広場は、JR水戸線岩瀬駅前に平成18年度に整備されたもので、駐輪場と駐車場のほかトイレと多目的スペース、ロータリーがある。管理業務委託によりトイレの清掃、寄せ植えの剪定、除草、清掃等を実施して維持管理に努め、桜川市の玄関口としてふさわしい清潔さを保つ。H21年度に駅前広場整備で竣工した駅前ロータリー、トイレも含めた形で一体管理となった。</p>		<p>トイレの清掃管理はシルバー人材センターへ委託し週3回(月水金)実施する。緑地帯はボランティアによりパンジー等の植栽を実施した。</p>	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移								
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)	
<p>トイレの清掃管理はシルバー人材センターへ委託し週3回(月水金)実施する。緑地帯はボランティアを動員して芝桜、パンジー等の植栽を実施した。</p>	トイレの清掃回数	回	156.00	156.00	156.00	156.00	156.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)	
<p>鉄道を利用する通勤・通学者および桜川市民</p>	桜川市の人口	人	40,483.00	39,692.00	39,571.00	38,957.00	38,343.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	03年度 (目標)	04年度 (目標)	
<p>通勤通学時に安全・快適に利用してもらう。</p>	JR水戸線を年に数回以上利用している市民の割合	%	37.60	43.70	44.00	45.00	46.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

(3) 投入量 (事業費) の推移		30年度 (実績)	01年度 (実績)	02年度 (計画)	期間限定 総投入量	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0
		その他	千円	15	0	0
		一般財源	千円	564	672	735
	事業費計(A)	千円	579	672	735	
	正規職員従事人数	人	3.00人	3.00人	3.00人	

事業費の内訳	01年度事業費 実績 (千円)		02年度事業費 予算 (千円)	
	11 需用費	368	11 需用費	412
	13 委託料	260	13 委託料	262
	14 使用料及び賃借料	44	14 使用料及び賃借料	61
		合計	672	合計

事務事業名	岩瀬駅前広場管理運営事業	事務事業No.	50203000772	所属課	都市整備課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
H18に岩瀬駅前広場整備事業により駐輪・駐車場が整備され、その後トイレ・多目的スペース・ロータリーが整備された。駐車場は月極利用のみとして管理運営を開始したが、一時利用の要望が多いことから、H19より月極め・一時利用の駅前駐車場管理運営を実施している。以前より駐車場利用者の利便性がはかられ、環境的にもよくなっている。また、H24に生活安全課により防犯カメラを設置し、H28年度には駅前広場の花壇にボランティアにより春・秋2回の花の植栽を実施するようになった。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
鉄道利用者より、駐車場だけではなく駅前広場等の整備についても要望が寄せられていた。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 岩瀬駅前広場の整備は、鉄道利用者の利便性の向上になり、利用者の増加にも繋がり、安全で快適な住環境の整備に結びついている。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 桜川市の玄関口として、市が管理することは妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない トイレの清掃は定期的に行い、花壇には花を植えたり除草をしたりして美化に取り組んでいるため向上の余地はない。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 多くのJR利用者や市民が利用するにあたり、清潔で快適な状態を維持できなくなるため影響がある。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名
	<input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業は特にない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input type="checkbox"/> 削減余地がない 清潔で快適な利用ができるようにするため削減の余地はない。また、既に植栽事業や除草作業を直営で行っており、事務遂行に当たっては人件費削減はこれ以上は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 多くの地域住民が利用する管理事業であり、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	JR水戸線の乗降客や、市民のやすらぎと快適な環境整備のため、ボランティア団体により花壇に草花の植栽を春・秋の2回行った。また、ロータリー内にある緑地帯が土質が悪かったため、芝を張り雑草の抑制とともに環境美化に努めた。																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○	×			×	×	×
成果	向上 維持 低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○	×																	
		×	×	×																	
		(6) 事務事業優先度評価結果																			
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ②																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認